

センシティブな内容に関する グループインタビューを実施したい

避妊具に関するグループインタビュー

<背景と課題>

避妊具メーカーの開発担当者様はグループインタビューを実施したいと考えていました。想定していたのは新たに開発した新製品を利用してもらい、その感想を聞くといった内容です。

しかしながら、いつも調査を依頼しているリサーチ会社に相談したところ内容がセンシティブなため、グループインタビューに参加してもらう人を集めるのは難しいと断られてしまいました。

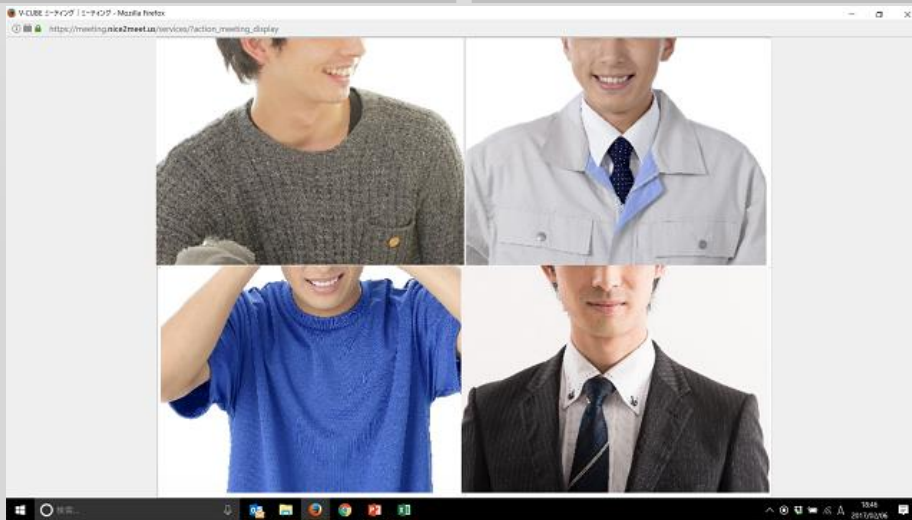
<ご提案内容>

各参加者の顔半分だけを映すという形でのオンライングループインタビューの実施を提案させていただきました。

<結果>

参加者にはWebカメラのセッティングにおいてカメラの位置を調整してもらうことにより、口元より下のみ映る形でグループインタビューに参加いただきました。

対象者同士はお互いの顔が見えません。しかしながら、お互いの様子や雰囲気はわかり、もちろん全参加者での会話が可能です。グループインタビューは多めに盛り上がり担当者にとって有益な結果が得られました。



<ココがポイント>

調査したい内容やトピックがセンシティブなものの場合、会場グループインタビューやデブスインタビューは参加者が参加しにくく実施することが難しくなります。また、たとえ参加者が集まり実施出来たとしても、自分の顔が晒される状況ではなかなか本音を語ってくれません。内容やトピックがセンシティブな場合、オンラインインタビューで参加者の顔を半分隠すことによって、参加者は参加しやすくなり、また安心して話が出るようになるので活発な意見が飛び交うインタビューになることが期待できます。